

ドライブレコーダー ミラー型

取扱説明書

モデル: T810



何か不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。
カスタマーサポート: support.jp@xtucam.com

LINE ID:nice_day_m
メールアドレス:
support.jp@xtucam.com

9:30~13:00:14:30~19:00
(土・日・祝祭日-年末年始除く)

お届け日から1年間保証!
質問がある場合、上記の連絡先までご連絡ください。
24時間内返信いたします



※注意事項

取り付け前に必ず読み上げてから行ってください。

1.必ず付属品の電源ケーブルをご利用ください。他社の電源コードを使用すると、製品が損傷する可能性があります。

他社のソケットや電源コード通じて給電やソケットを改装しないでください、電圧不安定による不具合起こる恐れあります。

2.配線ではお手問かけますので取り付けする前に必ず本体ミラーとバックカメラが正常に動作することをご確認いただき、お取り付けください。

3.取り付け時に必ず下記の順番で取り付けください。

①バックカメラ

②gps

③本体電源

◎本体電源を最初に挿入してから、バックカメラコードを接続すると本体が損傷する可能性があります。

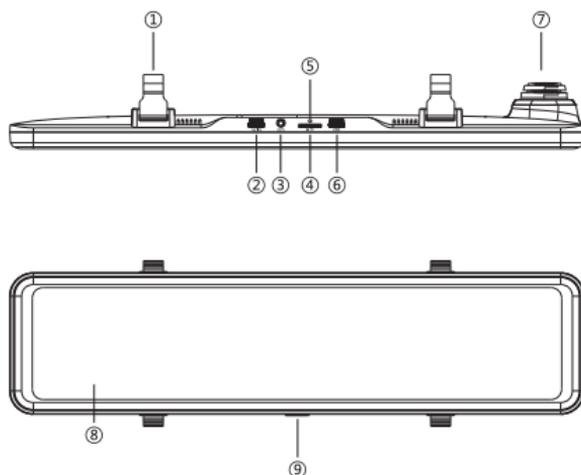
4.バックカメラの設置に関しては整備店でのお取り付けをお勧め致します。装着後の不具合は保証の対象になりません。ご了承をお願いします。また、ご自身でユーチューブの動画またインターネットの情報を参考しながらお取り付けの場合は自己責任にてお取り付けください。

5.取り付けおよび使用中に、欠品または破損しているアクセサリがある場合は、お気軽にこちらに連絡してください。無料で新しいアクセサリを再送付します。

目次

1.カメラの概要-----	1
2.スクリーンの概要-----	2
3.メモリーカードをセットする-----	3
4.メニュー設定-----	3-5
5.機能-----	6-13
6.フロントカメラの取り付け-----	14-19
7.製品仕様-----	20
8.保証&サポート-----	21-22
9.免責事項-----	23

1. カメラの概要



NO.	名称	紹介/仕様
1:	締め具	付属ゴムバンドを使用してリアビューミラーに固定する
2:	リアカメラスロット	リアカメラ接続スロット
3:	GPSスロット	GPS接続スロット
4:	SDカードスロット	SDカードを挿入するスロット
5:	リセットボタン	三秒押しと初期設定に戻すことができます。
6:	電源スロット	電源コード接続スロット
7:	レンズ	FHD1920X1080 (27.5fps) /HD1920X1080 (25fps)
8:	LCDスクリーン	10.88 インチミラー型タッチパネルLCDスクリーン
9:	電源ボタン	ボタン押し電源起動、長押し電源切る

2. スクリーンの概要



 録画待機中：録画中

 日付と時刻表示

 メニュー設定：録画停止してからメニュー操作可能

 動画/画像の再生：動画&画像を再生します

 録画のオン/オフ：録画のオン/オフをします

 写真：写真を撮ります

 緊急ロック：手動で記録している映像をロックしますロックされた映像は上書きされません

 GPS状態：GPS信号を受信すると、ホーム画面のGPSアイコンに表示されます

 輝度調整：「+」「-」のアイコンをタッチして、輝度を調節出来る

 0Km/h スピード表示

 GPS状態アイコン

 G-センサー状態アイコン

 録画状態アイコン

 録音状態アイコン

 SDカード状態アイコン

 充電アイコン

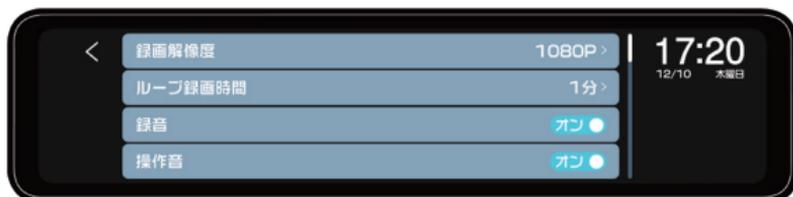
3:SDカードが付属されて、すでにSDカードスロットに設置されています



4.メニュー設定

電源を入れた後、 ボタンをタッチして基本設定画面に入ります。

(録画中、 ボタンをタッチして、録画を停止してから、 ボタンをタッチして基本設定画面に入ります。)



- 戻る：1080P/720P選択出来る
- ループ録画：1分/2分/3分選択出来る
- 録音：オン/オフ選択出来る
- 操作音：オン/オフ選択出来る
- 音量：「+」 「-」のアイコンをタッチして、音量を調節出来る
- EV：「+」 「-」のアイコンをタッチして、露出度を調節出来る
- 駐車監視：オフ/高/中/低選択出来る
- 自動電源：オフ/1分/2分/3分選択出来る
- Gセンサー感度：オフ/高/中/低選択出来る
- 日時設定：「+」 「-」のアイコンをタッチして、時刻と日付を調節出来る
- 日時表示：オン/オフ選択出来る
- 12時制/24時制：12時/24時選択出来る
- 言語：簡体中文
- 周波数：50HZ/60HZ選択出来る
- スクリーンセーバー：オフ/1分/2分/3分選択出来る
- GPS情報：GPS信号図が表示される
- タイムゾーン設定：世界時間帯選択出来る
- GPS表示：オン/オフ選択出来る
- スピードユニット：表示単位選択出来る

- **スピードリマインダー**：50-160KM/H選択出来る
- **録画再スタート**：オン/オフ選択出来る
- **保護フィルム上書き**：オン/オフ選択出来る
- **起動時画面設定**：前/後/二画面
- **強制リアレンズ**：オン/オフ選択出来る
- **リアカメラ鏡像**：オン/オフ選択出来る
- **上下反転表示**：オン/オフ選択出来る
- **ガイドライン**：オン/オフ選択出来る
- **ガイドライン調整**：タッチして、適切な角度調整出来る
- **ICON表示**：オン/オフ選択出来る
- **設定初期化**：デフォルト設定に戻る
- **SDカードメモリ**：SDカード使用情報が表示される
- **フォーマット**：SDカードがフォーマット出来る
- **バージョン**：マシンのバージョンが表示される

5. 機能

5.1 電源のオン/オフ

シガーライターソケットに接続するとカメラは自動的にオンになります。

録画中/待機中、電源が切れた5秒後、本機の電源は自動的にオフになります。

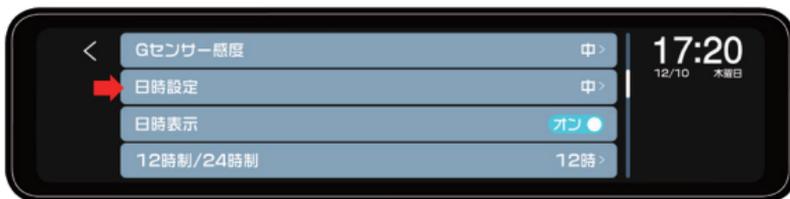
ご注意: 付属のシガーソケットで本機に給電してください。付属のシガーソケット以外のものを使用しないでください。他社のソケットや電源コード通じて給電やソケットを改装しないでください、電圧不安定による不具合起こる恐れあります。この原因による不具合起こる場合、品質保証の対象外になります。ご了承ください。



5.2 時間設定:

GPSオンにしない場合は、設定アイコンをタッチして、日付設定を選択してください。

1. 「+*-*年*月*日*時*秒*分」前の数字をタッチにして、日付を設定してください。
2. 日付フォームには年、月、日を設定できます。
3. 時間設定: デフォルトは年、月、日、小时、分、秒です。調整できます。
4. GPSをオンにする場合は、受信成功すると自動的に現地の時間に調整されます。



5.3 正面図/背面図/ガイドライン表示

リアカメラを接続したら、指で画面を左右移動すると、フロント/リアカメラ/2画面表示の切り替えることができます。



正面図イメージ

反面図イメージ

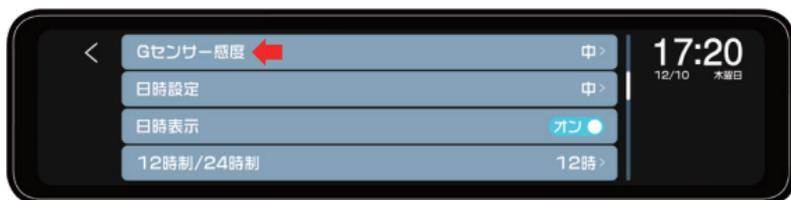
5.4 イベント録画

録画中,G-sensorによって、揺れや衝撃を設定した感度で検知すると自動的に録画ファイルをロックします。緊急時にロックされた映像と衝撃を検知した映像は自動的に緊急ロックフォルダに保存されます。ロックされた映像は上書きされません。

ロック録画をする時、緊急ロックボタンはイエローになり、画面の左上にイエローの点を点滅しています。)

録画面の緊急ボタンをタッチして、手動で録画したビデオをロックできません。

状況により適切なレベル(オフ/高感度/中感度/低感度)を選択してください。【メニュー設定】>【G-センサー】をタッチしてください。低い感度を選択。



5.5 画像/動画の再生

再生ボタン(🔍)をクリックしたら、モニターで録画を再生できます。

動画/画像の再生

オプション





- 📺 フロントカメラ/バックカメラ録画切り替え 📺 通常動画
- 📷 緊急ロック動画 🖼️ 画像 ⬅️ 設定メニューに戻る
- ▶️ 録画開始/終了 🗑️ 動画をデリートする 🔒 動画をロックする

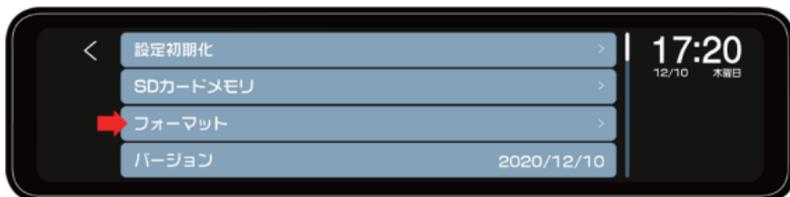
ご注意：🔴 動画を再生するため、録画を停止してください。
常時録画とタイムプラス録画は同じファイルに入ります。
指でプログレスバーを移動すると、再生の時間を選択できます。

5.6 ファイルの削除/ロック



ロック/デリートしたいファイルは、対応アイコン“🔒”/“🗑️”をクリックしてロック/デリートしてください。

ご注意: イベントファイルの容量は総容量の20%以上に達すると以前のイベントファイルは新たなビデオに上書きされます。定期的にコンピューターへ重要なファイルを保存してください。また書き込み速度を維持するため、1~2週間ごとに microSD カードをフォーマットしてください。



5.7 専用GPS受信機の取り付け

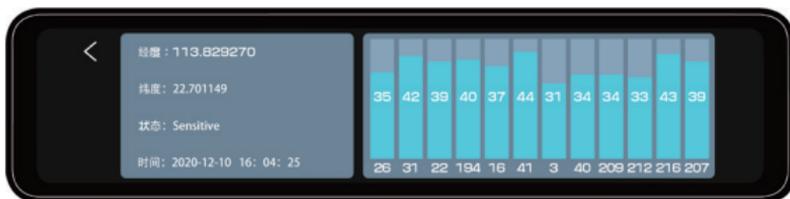
1.本体にGPSアンテナを取り付けてください。GPS信号の受信を開始します。GPSを文字 (GPS) 書いた面を上向きに取り付けてください。



2.GPS信号を受信した後、ホーム画面のスピード表示がミッド色になります。



3.経度/緯度、スピード/針路、GPS受信状態、GPS信号強度などの情報を確認したい場合に、メニュー設定のGPS位置情報を選択してください。



GPS走行経路を調べたいなら、専用再生ソフトをダウンロードしてください。専用ソフトのダウンロード先はアフターサービスまで連絡してください。



5.8 輝度調整

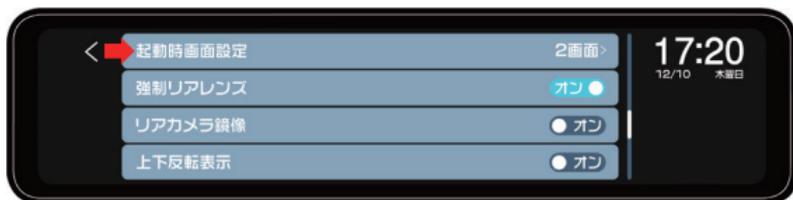
手動で画面輝度を調整できます。方法は以下の通り：

- 1.画面中央にタッチして、輝度調節ボタンが表示されます。
- 2.左右両側の「+」「-」をタッチしてください。



5.9 画面設定

全部で3つの表示画面が選択できます。必要に応じて設定します。





リアカメラ



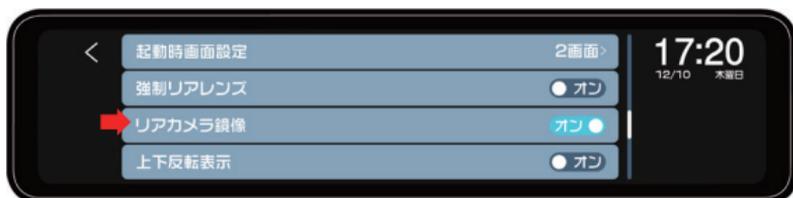
フロントカメラ



2画面同時に表示

鏡像機能はデフォルトでは開く

ご注意：モニターの画面は鏡の画面と同じです、左右方向が正しいで、文字は逆です





鏡像閉じる



鏡像開く

上下反転機能はデフォルトでは閉じる

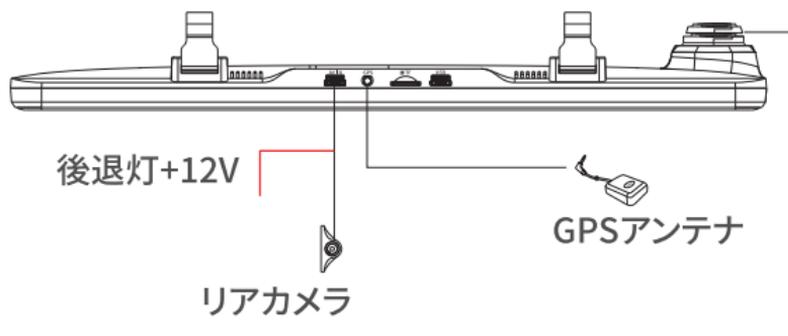


反転閉じる



反転開く

6.リアカメラの取り付け



ご注意:手でレンズを回して適切な角度調整出来る



取り付けの参考動画欲しいな方は、アフターサービスまで連絡してください。



ステップ1：3M接着剤でカメラを固定する

最適な場所を見つけて、ナンバープレートランプの近くにリアカメラの付属の3Mの接着剤でリアカメラを固定してください。(カメラの角度を調整する必要がある場合は、リアカメラブラケットをリアカメラに取り付けて、ネジで固定してください。)



ステップ2：パネルを外す

トランクを開いて、リアハッチの内装パネルを外してください。(内張外し(なければプラスチック製の堅いヘラ) & プラスマイナスのドライバーを用意してください。)



ステップ3：配線の引き込み

外側のパネルのネジを緩く締めて、内張外しでパネルを外して、配線をトランク内に引き込みます。



ステップ4：電源ケーブルをリアカメラの延長コードに接続

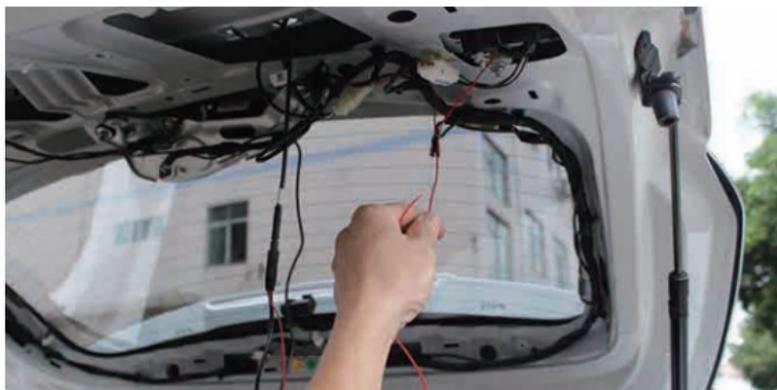
延長電源ケーブルを隠して、電源ケーブルをリアカメラの延長コードに接続してください。



ステップ5:赤線を後退灯に接続

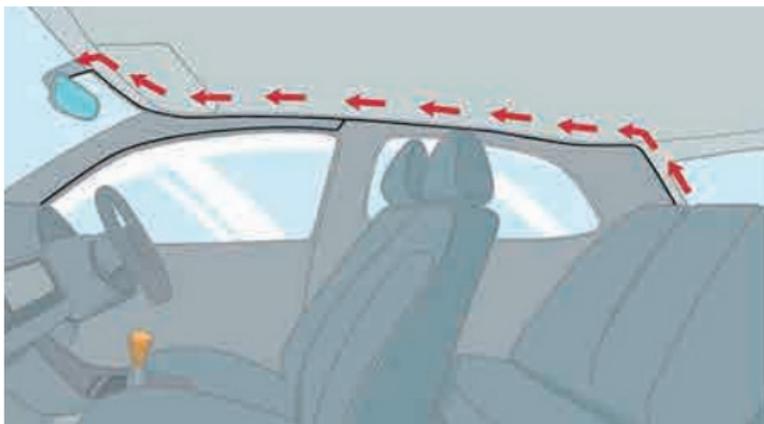
バックカメラから伸びる配線を室内側へ引き込めたら、バックランプの電源線から電源を取ります。車のマニュアルにバックランプの設置場所が掲載されていますので、事前に確認してください。通常はバックランプが車の後側にあります。

安全のため、事前にエンジンをオフしてください。それから、バックランプを見つけたら、プラス極である赤線を後退灯の+線に繋がります

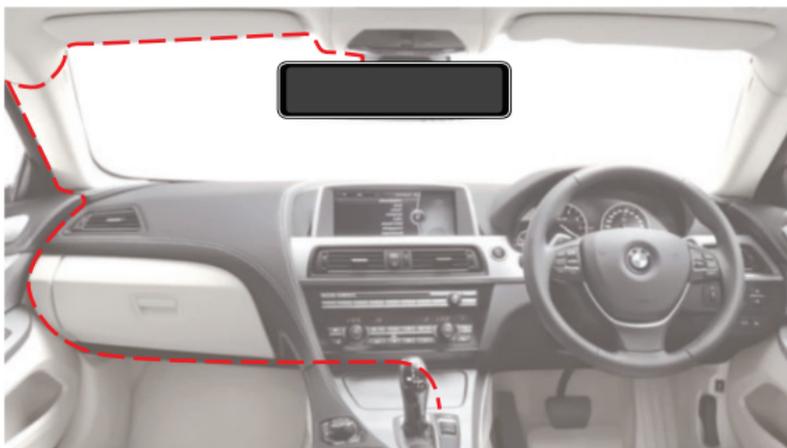


ステップ6：バックカメラ配線の取り直し

内張り内部に配線を隠しながら、室内に純正配線が渡っているブッシュ付近まで、バックカメラの線を取り回します。ゴムブッシュを引っ張って抜いて、ハッチ側の穴に配線を通します。蛇腹トンネルの隙が小さくて、テープで電源ケーブルと40cm~50cmくらいの針金を固定して、ゴムブッシュを通します。それから、天井の内張りのスキマにバックカメラ配線を押し込んで隠しながら、前に進みます。



ステップ7：付属のシガーソケットで本機に給電してください。付属のシガーソケット以外の充電ケーブルを使用しないでください。



ステップ 8：配線をフロントカメラに接続して動作確認を行ってください。



ステップ 9: GPSのインストール方法（注：GPSモジュールは上向きで、インストールメントパネルに配置）。



7. 製品仕様

本製品の仕様及び外観は、改良のため予告なく変更することがあります。予めご了承ください。

レンズ	FHD1920x1080 (27.5fps) /HD1920X1080 (25fps)
表示	10.88 型液晶ディスプレイ
ビデオコーディング	H.265、MP4フォーマット格納
メモリーカード	Class 10 TF対応高速メモリーカード(8G ~ 128GB)
ビデオ解像度	1920*1080
重力センサー	3軸G-sensorを内蔵し、感度の高いレベル設定を3種類用意
オーディオ	録音とオフショットをサポートします
メインレンズ絞り	F2.0
メモリ容量	1G
コア数	デュアルコア
言語設定	English/日本語
バッテリー	ポリマーリチウムイオン電池を内蔵
車用充電	5V
機能	駐車監視/駐車補佐/暗視機能/ループ録画/Gセンサー/GPS機能/タイムプラス/鏡像対応

8. 保証とサポート

本機を使用時に、もし不具合が生じた場合は、修理に出す前にまず下記の項目を確認してください。下記の項目を試しても改善されなかった場合は、販売店またはサービスセンターまでお問い合わせください。

症状	原因	対処方法
電源が入らない	●シガーアダプターの接続不良の可能性があります。	●シガーアダプターを一度外してから、再度接続し直してください。また、シガーソケットに確実に差し込まれているかを確認してください。
	●分岐ソケットを使用していませんか？	●シガーアダプターを分岐されたソケットに接続すると、火災や故障及び誤動作の原因になります。
	●付属のシガーアダプターを使用していますか？	●付属のシガーアダプター以外の電源を使用しないでください。火災や感電及び誤動作の原因になります。
	●本機が使用できる温度環境ではない場合があります。	●本機は「-10℃～+60℃」温度環境下で使用できます。
誤動作をする	●本機のシステムが誤動作を起こしている場合があります。	●本機のリセットボタンを押してください。
録画したはずのファイルがない	●常時録画ファイルはmicroSDカードの保存領域が上限に達した場合、古いファイルから上書きされます。	●ファイルを残しておきたい場合は、定期的にバックアップすることをおすすめします。
再起動する 場合がある	●電源が入っている時に、各ケーブルの抜き差しをしようと、本体が再起動または電源オフになる場合があります。	●電源が入っている状態で、ケーブルの抜き差しは行わないでください。思わぬ動作となる場合や故障する場合があります。
録画できない	●microSDカードが本体に挿入されていますか？	●microSDカードが本体に挿入されていることを確認してください。
	●microSDカードの読み込みエラーが発生していませんか？	●microSDカードをフォーマットしてください。フォーマットしても改善されない場合は、別のmicroSDカードでお試しください。または、再度microSDカードの抜き差しをおこなってください。
緊急録画が 頻繁におこな われる	●Gセンサー感度の設定が適切ではない可能性があります。	●設定メニューの「Gセンサー」から設定を変更してください。
GPSが受信 できない	●GPS電波が受信しづらい場所を走行していませんか？	●トンネル内やビル谷間などはGPS電波を受信しづらい場合があります。
	●本機を起動したばかりではありませんか？	●本機を起動した直後はGPS電波を受信しづらい場合があります、しばらく経ってから再度確認してください。
	●内蔵GPSが受信できない車内環境ではありませんか？	●車種によっては、GPSが受信しにくい可能性があります。 ●別売のGPSユニットをお買い求めください。

症状	原因	対処方法
SDカードエラーが発生する	<ul style="list-style-type: none"> ●定期的にSDカードをフォーマットしていますか？ ●SDカードが正しく挿入されていますか？ ●SDカードが破損している可能性があります。 ●SDカードに異常が発生している可能性があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●SDカードをフォーマットしてください。 ●SDカードを正しく挿入し直してください。 ●SDカードを交換してください。 ●パソコンでSDカードをフォーマットしてください。 ●本機を再起動してください。 ※SDカードをフォーマットする場合、保存されているデータが消去されますので、ご注意ください
フォーマットができない	<ul style="list-style-type: none"> ●SDカードに異常が発生している可能性があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●パソコンでSDカードをフォーマットしてください。 ●SDカードを交換してください。 ※SDカードをフォーマットする場合、保存されているデータが消去されますので、ご注意ください
画面がちらつく	<ul style="list-style-type: none"> ●電源供給が不安定な可能性があります 	<ul style="list-style-type: none"> ●付属品のシガー電源アダプターを使用してください。 ●分岐されたシガーソケットを使用している場合は、直接車両のシガーソケットに差し込んで使用してください。
	<ul style="list-style-type: none"> ●各ケーブルの接続が正しく接続されていない可能性があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●各ケーブルの接続を見直してください。
信号機表示が消えてしまう	—	<ul style="list-style-type: none"> ●映像の記録周期とLED式信号機の周期によっては、一瞬信号機表示が消えて見える場合があります。また、逆光などの環境によっては信号機表示が確認できない場合があります。その場合は前後の記録映像や周囲の車両の状況から判断してください。 ●信号機表示が確認できないことによる事故やトラブルに関しまして、弊社は一切その責任を負いかねます。
リヤカメラが表示しない	<ul style="list-style-type: none"> ●各ケーブルの接続が正しく接続されていない可能性があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●リヤカメラは接続されていますか。 ●各ケーブルの接続を見直してください。

9. 免責事項

- お客様または第三者がこの製品の誤使用、使用中に生じた故障、そのほかの不具合またはこの製品の仕様によって受けられた損害については、弊社は一切の責任を負いませんので、予めご了承ください。
- 本機は、自動車など事故における証拠として、効力を保証するものではありません。
- 本機は、全ての状況下で録画を保証するものではありません。
- 本機の故障や使用による損害また録画データの破損や損傷によって生じた損害は、弊社は一切の責任を負いかねます。
- LED方式の信号機は、録画データがちらつく可能性があり、色の識別ができない場合があります。それにより生じた損害について、弊社は一切の責任を負いかねます。
- microSDカードの取扱には十分注意して、注意事項をよくお読みの上、使用してください。注意事項を守らずに発生したデータの損失や破損に関して、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 付属品または専用別売品以外の機器やケーブル類及び市販品のmicroSDカードを使用した場合による、本機の動作異常について、弊社は一切の責任を負いかねます。



Made in China